

自ら動き、知的探究心を高める!

研究会紹介

立教大学ビジネスデザイン研究科で活動が行われている研究会と注目の院内活動を紹介します。

01 ビジネスデザイン研究会

RBSの価値向上を目指し且つ事業構想力を得る

ビジネスデザイン研究会(以下BD研)は事業構想力醸成を目的とした研究会です。目下の活動としてRBS授業内容を記したブログ開設やMBAエキスポ、進学相談会、パンフレット改訂など広報的な活動をこなしつつも、RBSブランド向上プロジェクト、JBCC本選ファイナリストを招いた勉強会の開催など事業構想の礎となるスキルを吸収できる研究を行っています。現在13期生は18名在籍していますが、各研究イベントの担当分担任しており、場合によっては会員以外にも広く活動に参画しております。これからもBD研はRBSと個人の能力開発を目指した研究会として活動しています。

(13期生代表 阿部正樹)



02 ブランディング研究会

ブランド・マーケティングを学びたい人に

ブランディング研究会はRBSで特任教授としてブランドマーケティング論をご担当されていた築瀬允紀先生をお招きし、毎月1回、時事トピックスやテーマに沿った理論と実例の講義とチームディスカッションを中心に勉強会を開催しています。2014年10月で30回目の活動となり現役生・卒業生だけでなく、外部の方や他大学の方にも積極的に参加していただいています。今回は「インターナショナルブランディング」に関して、米国物流企業のUPS社の事例を踏まえ日米の比較や日本企業でのインターナショナルブランディングに関する課題など検討しました。

(13期生 関晴仁)



03 ホスピタリティ研究会

ワインビジネスプロジェクト始動!

本年度のホスピタリティ研究会は、日本のワインビジネスをテーマに進めてきました。ホスピタリティ研究会内にワインビジネスプロジェクトを立ち上げ、月1~2回実施する研究会にOB・現役生15名が参加して、実在する山梨のワイナリーのコンサルティングや日本の中小規模ワイナリーをテーマにしたビジネスプランの作成に取り組んできました。この活動の集大成として、プロジェクトに協力頂いたワイナリーオーナーや山梨の観光に携わる方々を招待し、研究会で立案したワインビジネスのビジネスプラン発表会を11月に山梨県甲斐市商工会にて開催しました。産学連携の取り組み事例として新聞各社の注目も集めました。また、初夏にはOBの先輩方にも参加頂いた、ワインのテイスティング会や勉強会を催し多くの方々に参加頂きました。ワインのテイスティング会や勉強会は今後も実施して行きますので、ご案内が届いた際にはお気軽にご参加下さい。

(2014年度代表 清水大志郎)



04 留学生だより

インターナショナルな風を池袋に

RBSには多種多様なバックグラウンドを持つ留学生が集まっています。多くの留学生は中国から来日しており、日本の大学を卒業した人、中国で日本語を学び留学した人などが、日本語力を向上させながら、専門知識を学んでいます。

留学生の常昊さんは「立教大学院での授業は非常に充実しており、また日本での生活は、自分の人生の中でかけがえのない宝物となり非常に満足しています」と話してくれました。修了後、日本企業への就職を考えている留学生も多く、日本の文化、社会知識などを学ぶことによって、世界で通用する企業へと成長させる能力を身につけるべく頑張っています。

(13期生 鄭玉亭)



05 BizCom編集部

RBSの今を学内に、学外に伝えたい。

諸先輩方が築かれた伝統を受け継いで13期生の「BizCom」編集チーム始動しました!

これまでどおりRBSの現在を伝えることは当然として、今期はRBSの価値をさらに高められるような取材・誌面づくり、発信の方法も考えています。既に13期生編集チーム内でもたくさんの案が挙がっています。RBS在校生、修了生、先生方、関係者みなさまに喜んでいただけるような誌面を制作すべく、幅広い情報提供をお待ちしています。お気軽にお近くの編集員にお声掛けください!

(13期生編集担当 南陽子)

